



八 剣 山 通 信

第 3 1 号

八 剣 山 発 見 隊

2004年 9 月 1 3 日 発行

9月12日(日)

「**台風18号災害に係る復旧作業**」を実施しました。

【行事の概要】

9月7日に、九州の長崎県に上陸して日本海へ抜けた台風18号が、北海道をめざして北上し、8日には北海道の日本海側をかすめるように通り過ぎていきました。

この台風の通った経路は、今からおよそ50年前に北海道に大被害をもたらした「洞爺丸台風」の時と同じルートで、暴風が全道各地を吹き荒れました。

札幌市内でも、最大瞬間風速が50.2mにも達する記録的な暴風が、南区や中央区を中心に吹き荒れました。

このため、都市部では道庁や植物園などの大木がなぎ倒されたり幹が折れたりしており、また、街路樹もかなりの本数に、折れたり根こそぎ倒れたりの被害が発生していました。

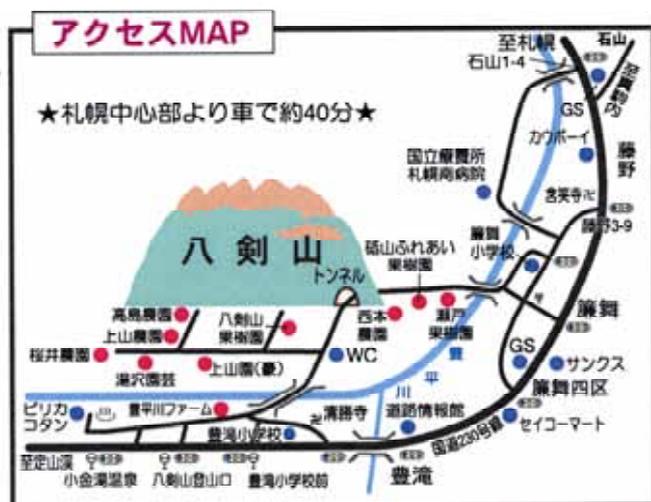
私たちが活動している南区の八剣山周辺の果樹園においても、収穫前のリンゴや梨、ブドウなどの果実が、吹き荒れた暴風により落果しており、果樹も根こそぎ倒れたり枝が折れたりするなど、大変大きい被害を受けていました。

このことから、予定していた「化石探索と八剣山清掃登山」については延期することとして、今回は、台風18号で被害を受けた八剣山発見隊の会員の農家を中心として、少しでも早く復旧させるための支援作業を行うこととなりました。

元のような果樹園に戻るまでには、長い時間を要することと思われませんが、私たちの支援作業により一日でも早く復旧されることを願うとともに、今回、台風により被害を受けた農家の皆さんに対し、お見舞いを申し上げたいと思います。

・主 催 : 八剣山発見隊

【今回の行事実施場所】



今回支援作業を行った農園

【行事の感想】

すばらしく晴れわたった青空の下、砥山ふれあい果樹園と西本果樹園において、台風の暴風により落果したリンゴやブドウ、ブルーンを拾い集めました。

一部の会員は11日から復旧作業を行っており、リンゴの中から収穫直前であった販売できる津軽やあかねという品種を集中的に集めて「落ちリンゴ」として選別を行ったほか、ブルーンは地面に落ちているものだけでなく、木になっているものも収穫しました。それらの果物を、多くの方が果樹園を訪れて購入してくれました。

12日は9名が集まり、はじめに販売できるリンゴを集めた後、園地内のリンゴをすべて集める作業を行いました。これらのリンゴのうち、一部については動物園でエサとして引き取ってくれることになりました。

また、袋に入ったまま落果しているブドウも集めました。袋の中の実は多くがバラバラの状態でした。

2日間、多い人で3千個近く拾った人もおり、2つの果樹園内の落果リンゴは、ほぼ拾い集めることができました。今回参加された皆さん、大変お疲れ様でした。



【落果して散らばっているリンゴ】

【今後の行事予定】

- ・10月10日 八剣山収穫祭
- ・11月上旬 漬物づくり交流会

発行：八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)
 061-2274 札幌市南区小金湯510番地
 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakentai/>

9月12日 台風18号災害に係る復旧作業



【 幹から折れたリンゴの木 】



【 ブドウ棚の下の惨状 】



【 全滅した梨の木 】



【 落果したリンゴの集果 】



【 落果したブドウの集果 】



【 集めた落果したリンゴの一部 】

